

# ドイツ語検定

## 「スタート・ドイツ語 1・2」説明会

### Start Deutsch 「スタート・ドイツ語」とは…

「スタート・ドイツ語」は成人を対象としたドイツ語検定試験のひとつです。この試験は、ドイツ外務省の外郭団体であるゲーテ・インスティトゥートと成人教育検定システム社(WBT)が協同で行うもので、世界各地で統一の基準に従って実施され、評価を得ています。「スタート・ドイツ語 1」は、欧州評議会(ヨーロッパ・カウンシル)が定めた語学力評価基準の 6段階のうちの最初のレベルである A 1 レベルを、「スタート・ドイツ語 2」は A 2 レベルを証明するものです。その資格は日本国内を対象とした独検とは異なり、ヨーロッパをはじめ世界中で通用します。(レベルについては[こちら](#)をご覧ください。)

### 「スタート・ドイツ語」の試験内容は…

#### 筆記試験

聞き取り、読解、作文の 3 部構成です。作文以外はマークシート方式です。

#### 口頭試験

試験は、グループもしくはペアで行います。ドイツ人試験官によって、自己紹介、身近な話題に関する質問・返答、日常的な簡単な依頼ができるかどうかを試されます。

### 広島大学では…

ゲーテ・インスティトゥート大阪の協力を得て、中四国地方の大学としては初めて 2005年に「スタート・ドイツ語 1」を実施しました。今年は「スタート・ドイツ語 2」も合わせて実施することになりました。そのための説明会を開催します。この説明会では、実際の筆記試験と口答試験がどのようなものなのかを具体的に紹介します。ふるってご参加ください。試験の実施は2007年2月13日(火)を予定しており、1月中旬には受験者を対象にした準備講座も予定しています。

日時	2006年12月12日(火) スタート・ドイツ語 1 2006年12月13日(水) スタート・ドイツ語 2 いずれも16:30~17:30
場所	総合科学部 A 棟 3 階 A 3 2 0

事前の申込みは不要です。お気軽にご参加ください。

お問い合わせ：外国語教育研究センター 助教授 吉満たか子 (総科 A 325)

[yoshimitsu@hiroshima-u.ac.jp](mailto:yoshimitsu@hiroshima-u.ac.jp)

